

物質工学科工学系同窓会 横浜三工会 ニュースレター No.1

ご挨拶



横浜三工会会長 上ノ山 周

横浜三工会は、横浜化工会と横浜安工会・横浜エネルギー会（環境エネルギー安全工学同窓会）とを母体とし、それらを大きく束ねる形で昨年10月27日に発足致しました。

ご存知のように横浜国立大学も平成16年4月より法人化され、現在も厳しい変化のうねりの中にあります。物質工学科内におきましても組織改変が進み、旧来の同窓会組織とはどうしても整合しない処が出て参りました。時代の要請に応えるべく常に変化の求められる大学の現行組織と安定不変を是とする同窓会組織とは相容れない処がございますが、昨年度関係同窓会の役員連が数度に亘る協議を重ね、工学部物質工学科物質のシステムとデザインコースを基底とした横浜三工会という新たな器を創設することで合意を見ました。各位のご理解とご協力のほど何卒お願い申し上げます。詳細は同封の会則をご高覧下さい。

なお、同窓会会長には、本来その卒業生が就任するのが、順当と考えますが、物質のシステムとデザインコースは、現在2年生が最年長であることから、当方が会長として就任致し、旧関連同窓会会長が、本会副会長に、また学内教員が本会執行役員に就任致しました。合わせてご了解のほどお願い申し上げます。

旧同窓会にて、既に終身会員の資格をお持ちの方は、横浜三工会にても同資格となりますが、新同窓会は財政基盤が甚だ脆弱でありますことをご賢察の上、寄附にご理解・ご協力賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に、今1つお願いを申し上げます。本年11月15日（土）に第3回ホームカミングデー（全学同窓会）が開催される予定です。本会に縁の深い現学長飯田嘉宏先生ご発案の会です。奮ってご参加賜り、お盛り立て下さいますよう心よりお願い申し上げます。

平成20年9月18日

☆ 『横浜三工会』発足！！

経緯について

物質工学科工学系の同窓会組織には『横浜化工会』、『横浜安工会』、『横浜エネルギー会』がありました。その後、安全工学大講座とエネルギー工学大講座の 2 講座が共同で教育研究を行うようになり、その卒業生・修了生により『環境エネルギー安全工学同窓会』がつくられました。2007 年からは物質工学科の工学系の教育研究グループが「物質のシステムとデザインコース」となりました。これを契機として、2007 年 10 月 27 日にそれぞれの同窓会の総会を経て、物質工学科工学系の同窓会組織を統合し、『横浜三工会』を発足させました。

供出金について

『横浜三工会』の当面の活動資金として、『横浜化工会』・『横浜安工会』・『横浜エネルギー会』・『環境エネルギー安全工学同窓会』より、それぞれ 1 会員当り 200 円供出することになりました。

☆お知らせ

教員の異動について

2008 年 3 月 31 日をもって小川輝繁教授、関根和喜教授がご退職され、6 月 30 日付で竹内 隆特別研究教員がご退職されました。長年の教育研究活動お疲れさまでした。また、2008 年 4 月 1 日付けで松澤幸一助教、5 月 1 日付けで中島啓光研究教員がご着任されました。

ホームカミングデーについて

11 月 15 日（土）10：00～より、第 3 回横浜国大ホームカミングデーが開催されます。奮ってご参加下さい。詳細は、ホームページ <http://homecoming.ynu.ac.jp/>をご覧ください。

ホームページの開設について

横浜三工会のホームページ <http://www.msd.ynu.ac.jp/lab/sankou-kai/>を開設しました。今後内容を充実していく予定です。ご覧いただければ幸甚です。